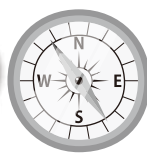


地質館だより



「三山ひろしのさんさん歩」が地質館にやってきました

「三山ひろしのさんさん歩」。高知県出身の演歌歌手・三山ひろしさんが県内の様々な場所をゆる〜く紹介する高知さんさんテレビの番組です。10月上旬、三山さんがこの番組のロケのため、佐川地質館にいらっしゃいました。地質館の展示室や、普段は立ち入り禁止となっている収蔵庫や作業室などのバックヤードを見学された後、山中の化石産地にて発掘体験に挑戦。そこで見つかった意外な化石とは・・・？ 放送は11月3日（金）午後6時9分ごろより。ぜひご覧になってください。地質館の今後の展示も見えてくるかもしれません。



写真：化石を探す三山さん（左奥）

11月の地質館イベント

11月26日（日）12:00～&15:00～ 展示解説：「おかしなアンモナイト」



佐川町立 桜座

佐川町甲346番地1 ☎0889-22-7878 休館日：月曜

桜座自主事業のご案内

§桜座スタインウェイピアノ試奏会§

ご好評につき10月に引き続き
11月も開催します！

内 容：桜座大ホールにあるグランドピアノの有料貸出
日 時：令和5年11月8日～30日の毎週火・水・木曜（11日間）
9：00～17：00＊1時間単位の利用（連続利用は2時間まで）
料 金：1時間あたり1,100円
申込方法：桜座窓口もしくは電話（22-7878）＊先着順
＊事前のピアノ調律、音響反射板はございません。
＊舞台の空調（暖房）はございません。寒さ対策のうえお越しください。



桜座メール会員募集

イベント情報などをお知らせします♪

《登録方法》右のQRコードを読み取り、メールを送信。
件名は「桜座メール会員希望」とし、本文に「お名前」をご記入ください。QRコードの読み取りができない場合は、右に記載の桜座メールアドレスに送付をお願いします。

QRコード



桜座メールアドレス

sakuraza@town.sakawa.lg.jp

青山文庫だより

牧野富太郎⑱富太郎と借金（その2）

前号で、富太郎が大学から得ていた月給15円について、今の金額でいくらくらいになるか考えてみました。今回は、富太郎の大学での仕事と副業について考えてみたいと思います。

富太郎の行動については、山本正江・田中信幸編『牧野富太郎植物採集行動録』明治・大正篇・『牧野富太郎植物採集行動録』昭和篇という2冊の本（以下、『行動録』）にまとめられており、富太郎が、いつ、どこで、どういう事をしていたか、おおまかに確認する事ができます。今回は、この『行動録』から、富太郎の簡単な職歴を拾ってみました。ただし、膨大な量の情報を目で確認しているので、漏れてしまっている情報がある可能性をお許しください。

まず、本職となる東京大学の仕事については、明治26（1883）年2月4日の記載に「帝国大学理科大学より、植物整理及び植物採集を委嘱される（手当30円）」とあり、同じ内容の記載が4月21日にも見られます。また、6月23日には「理科大学標本整理及び植物採集を委嘱される（手当15円）」、7月11日には「理科大学臨時雇いとなる（給金15円）」と続きます。富太郎が助手になるのは9月11日なので、正式な辞令発令前からアルバイトをしていたという事なのでしょうか？

助手としての立場も、明治43（1910）年3月31日で「休職（『行動録』の記載のまま）」となりますが、4月18日には「植物取り調べ嘱託となる」とあり、大学に講師として復帰する際の記事には「植物取り調べ嘱託を解く」とあります。この時期につ

いては、「急に植物学教室の出入りを禁止されたので、困った富太郎は、友人の池野氏の取り計らいで農科大学に席を置き、何とか研究を続ける事ができた」という話が有名です。これは、農科大学に身を置きながら従来の嘱託を続けていたという事なののでしょうか？

一方、副業としては、明治33（1900）年8月7日には「農事試験場に嘱託として勤めはじめる（昭和23年2月まで）」とあり、明治40（1907）年10月には「東京帝室博物館の嘱託となる（大正13年まで）」とあります。さらに、大正11（1922）年12月には栄養研究所（現在の国立健康・栄養研究所の事）から辞令を受け取ったそうなので、何らかの形で仕事をしていたのではないかと思います。

また、九州や広島などの各地で定期的な講習会を行ったり、千葉県立園芸専門学校や成蹊高等学校、明治薬学専門学校などのような、各地の学校で非常勤講師を勤めています。

東京大学では非常勤であった富太郎は、自身の能力が活かされる様々な場所で、かつ求められるタイミングで、働いていた事がわかります。もちろん、この他に、日本全国の植物同好会などから寄せられる講演や植物採集会の講師も引き受けます。

本業以外のこれらすべてを副業と呼んでよいかわかりませんが、本業の収入だけで暮らしていた訳ではない事がおわかりいただけた事でしょう。それでも借金は増えていったのです。（青山文庫 藤田有紀）

〈展示案内〉

○特別展「牧野富太郎のいろいろ」

○小展示「富太郎が学んだ名教館の歴史」

○小展示「志士たちの遺墨」

開催中 3月10日（日）

広告

あなたらしい生活を応援します♡

株式会社

ケアセンターさかわ

□ 居宅介護支援（ケアマネジャー）

管理者：徳弘 和義 主任：尾崎 俊一郎
山下 美智、豊田 薫、岡林 眞理
梅原 艶、中平 綾、岡林 利美

□ 訪問介護・訪問入浴介護（ホームヘルパー）

管理者：山本 君子 主任：片岡 佐与
他 ホームヘルパー 26名



ご相談ください。

0889-22-0622

ケアセンターさかわ総勢36名で丁寧な対応を心がけ、皆さんの生活を
支援させていただきます。介護の不安等ある方はご相談ください。